

# 千葉県の結核医療体制の 現状と対策について

千葉県健康福祉部疾病対策課

## 内 容

- ① 結核医療体制の現状
- ② 対策と課題

# ① 結核医療体制の現状

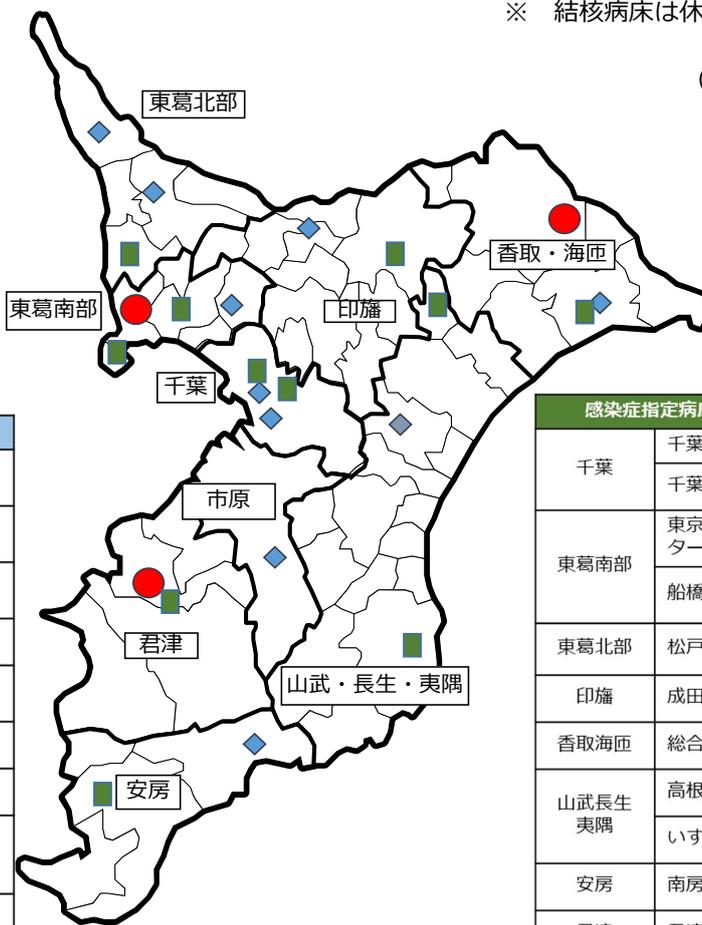
## 結核病床・結核モデル病床・感染症病床を有する医療機関

※ 結核病床は休止中を除く。以下同様

(令和5年4月1日現在)

結核病床 (73床)		
東葛南部	国際医療福祉大学市川病院	45床
君津	国保直営総合病院君津中央病院	18床
香取海匝	医療法人三省会本多病院	10床

結核モデル病床 (23床)		
千葉	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	2床
	国立病院機構 下総精神医療センター	4床
東葛南部	東京女子医科大学附属 八千代医療センター	2床
東葛北部	医療法人社団柏水会初石病院	2床
	医療法人社団圭春会 小張総合病院	2床
印旛	日本医科大学千葉北総病院	2床
香取海匝	総合病院国保旭中央病院	4床
山武長生 夷隅	地方独立行政法人東金九十九 里地域医療センター 千葉東メディカルセンター	1床
安房	医療法人鉄蕉会亀田総合病院	3床
市原	千葉県循環器病センター	1床



感染症指定病床 (第二種) (55床)		
千葉	千葉大学医学部附属病院	1床
	千葉市立青葉病院	6床
東葛南部	東京ベイ・浦安市川医療センター	4床
	船橋中央病院	4床
東葛北部	松戸市立総合医療センター	8床
印旛	成田赤十字病院	4床
香取海匝	総合病院国保旭中央病院	6床
山武長生 夷隅	高根病院	4床
	いすみ医療センター	4床
安房	南房総市立富山国保病院	4床
君津	君津中央病院	6床
市原	千葉大学医学部付属病院	4床

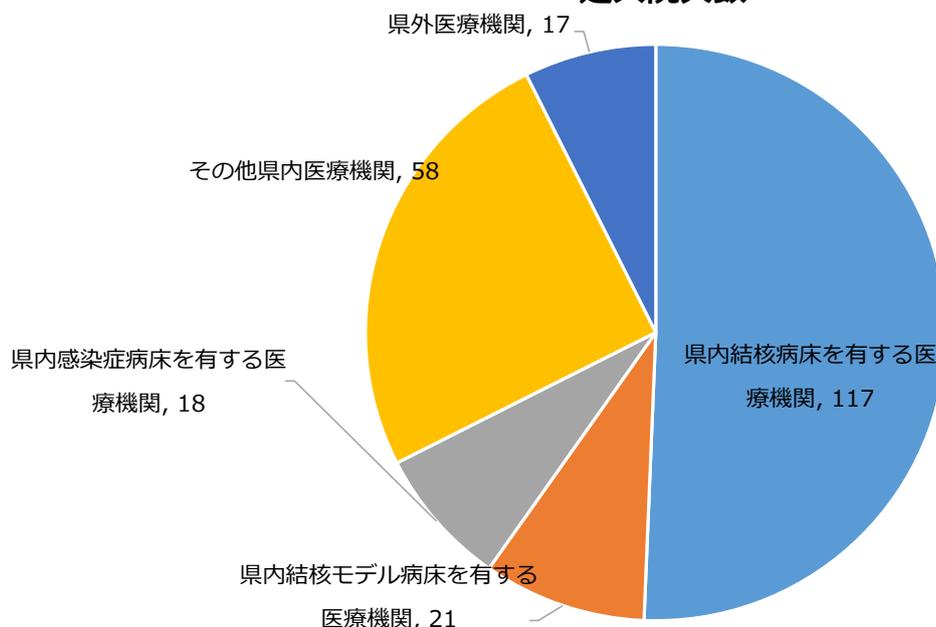
# 入院勧告を行った結核患者の入院先医療機関 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(疾病対策課調べ)

## 延入院人数

(人)

n=231



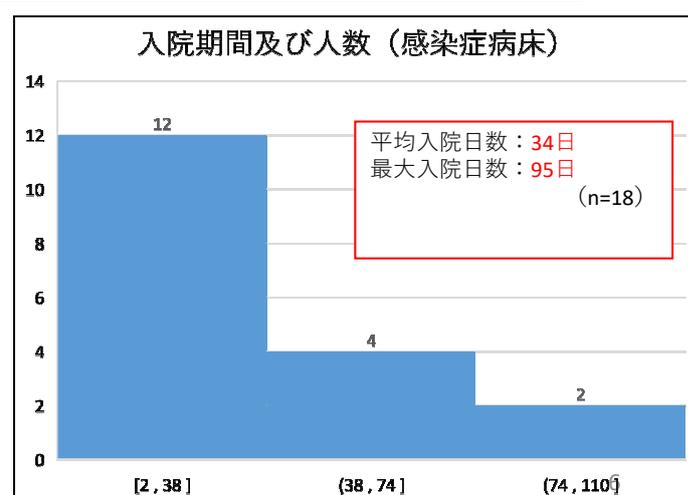
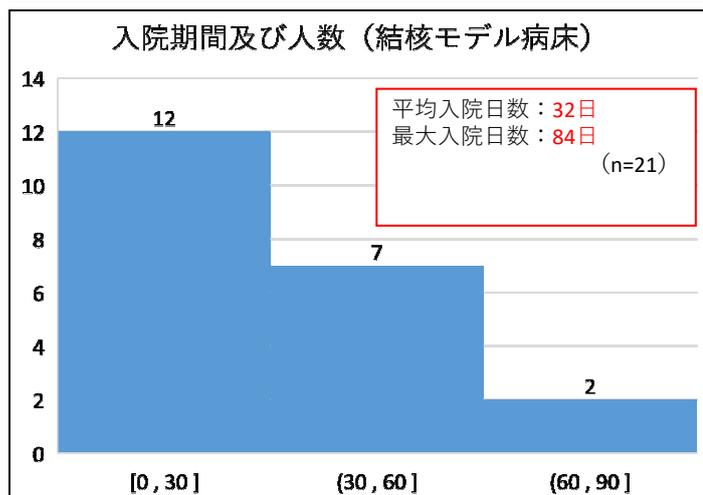
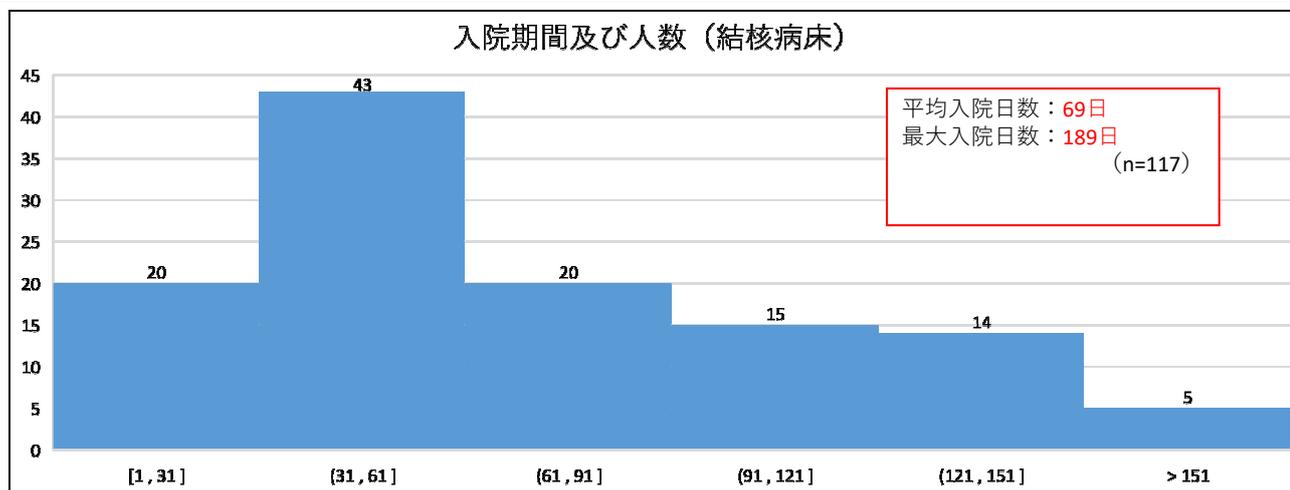
医療機関種類	延入院人数	うち基礎疾患有	うち死亡
県内結核病床を保有する医療機関	117	75	18
県内結核モデル病床を保有する医療機関	21	14	7
県内感染症病床を保有する医療機関	18	13	2
その他県内医療機関	58	42	12
県外医療機関	17	13	1

5

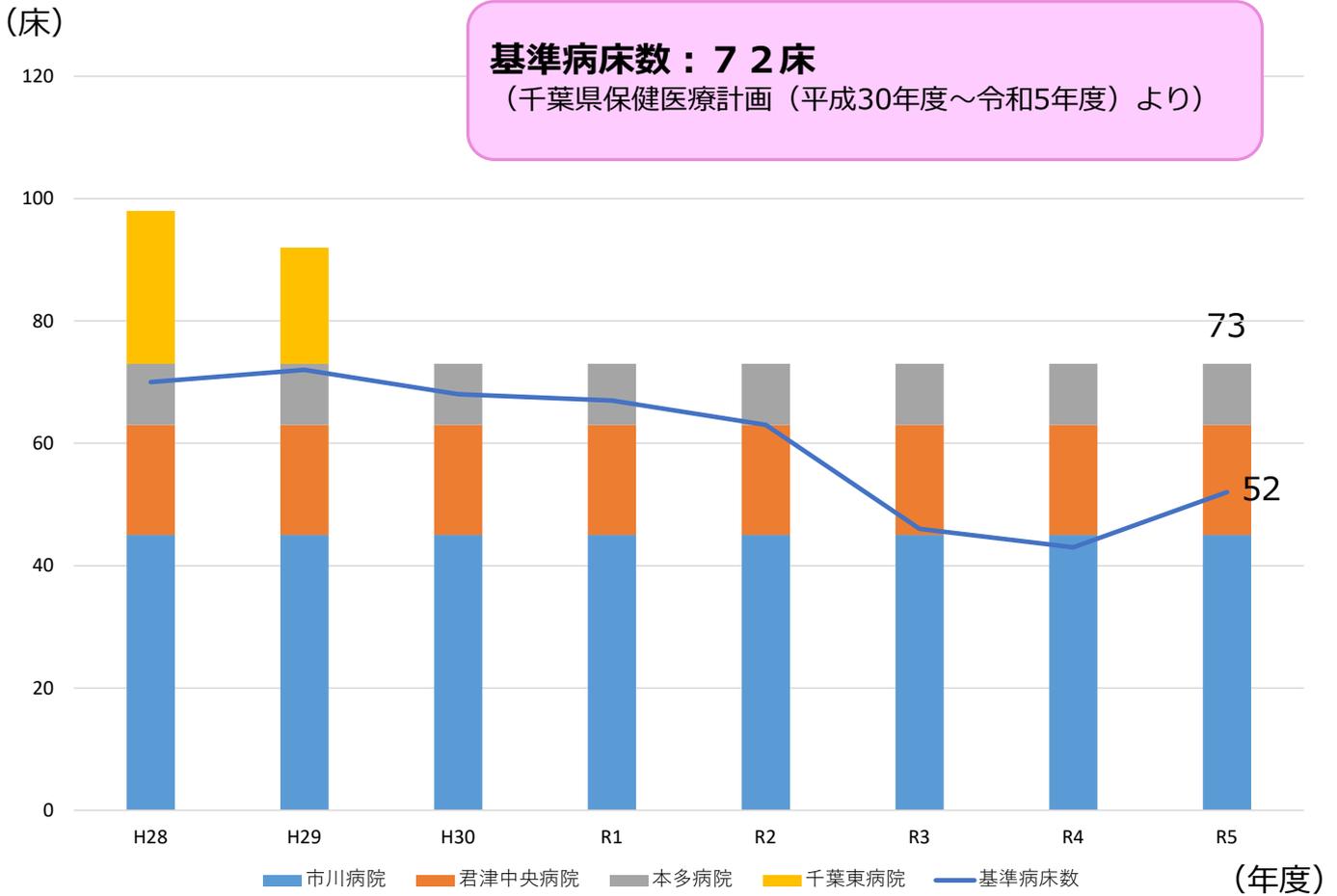
## 結核病床及びモデル病床における入院期間及び人数

(2021年1月1日～2021年12月31日)

(疾病対策課調べ)



# 結核病床数及び基準病床数の推移



## (参考) 結核病床に係る基準病床数

※医療計画における結核病床の基準病床数の算定について  
(平成17年7月19日健感発第0719001号)

千葉県（令和4年データを基に試算した場合）

$$(0.42 \times 52 \times 1.5 \times 1.5) + 0 = 52 \text{床}$$

(A × B × C × D) + E

1日当たりの当該都道府県の区域内における法第19条及び第20条の規定に基づき入院した結核患者の数

法第19条及び第20条の規定に基づき入院した結核患者の退院までに要する平均日数

次に掲げる当該区域における法第12条第1項の規定による医師の届出のあった年間新規患者（確定例）発生数の区分に応じ、それぞれに定める数値

1（粟粒結核、結核性髄膜炎等の重症結核、季節変動、結核以外の患者の混入その他の当該都道府県の区域の事情に照らして1を超え1.5以下の範囲内で都道府県知事が特に定めた場合にあっては、当該数値）

当該都道府県の区域内における慢性排菌患者（2年以上登録されており、かつ、1年以内に受けた検査の結果、菌陽性であった肺結核患者に限る。）のうち入院している者の数

0人～99人：1.8  
500人～：1.2

100人～499人：1.5

# 千葉県保健医療計画改定に係る結核病床の基準病床数（案）

※医療計画における結核病床の基準病床数の算定について  
(平成17年7月19日健感発第0719001号)

## 次期千葉県保健医療計画：令和6年度～令和11年度

千葉県（令和元年データを基に試算した場合）

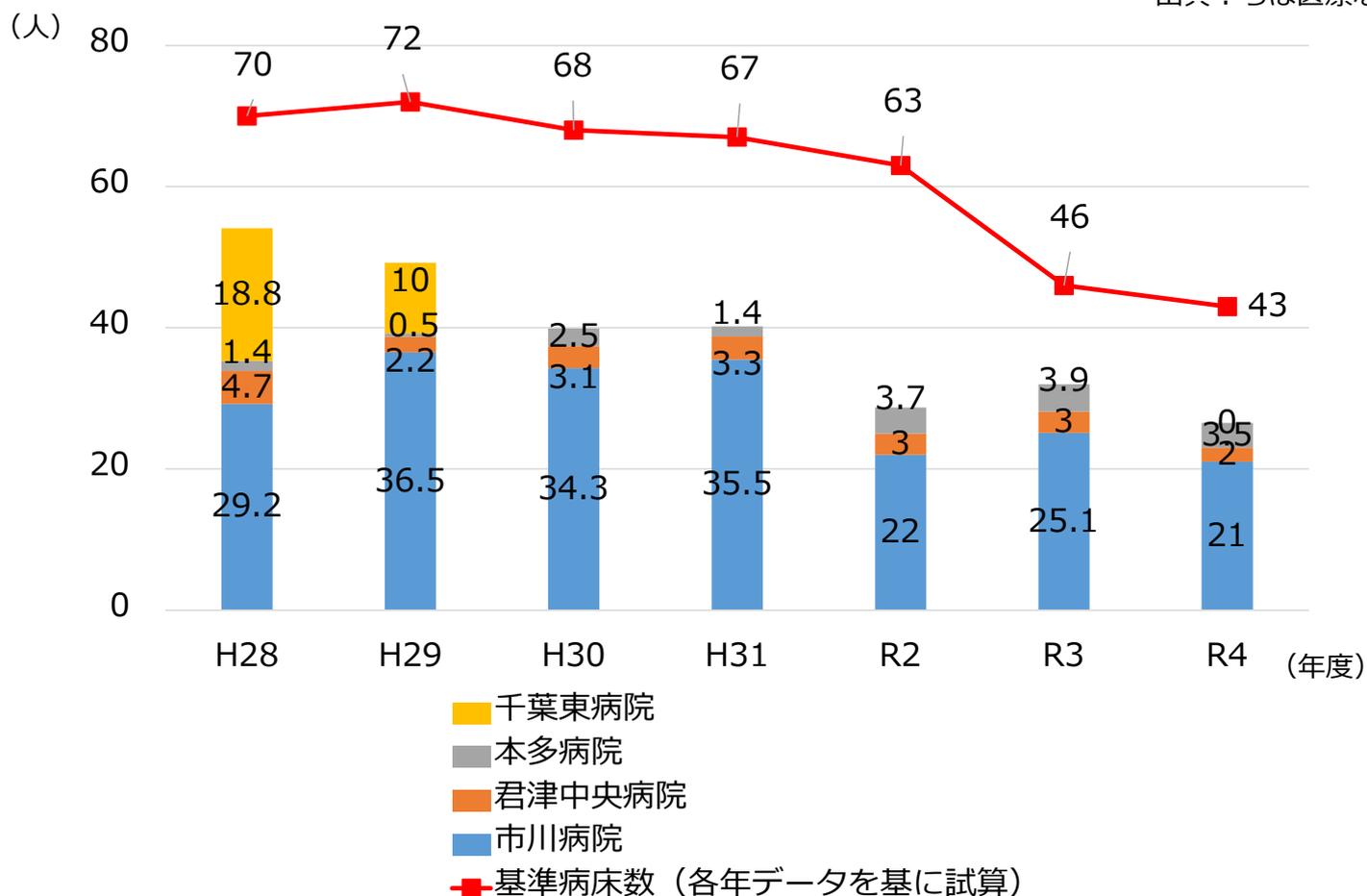
$$(0.67 \times 52 \times 1.2 \times 1.5) + 0 = 63 \text{床}$$

- 毎年算定している結核病床の基準病床数は、前年の数を用いている。
- 次期千葉県保健医療計画に係る結核病床の基準病床数は、新型コロナウイルス感染症の影響があると考えられる2020年～2022年の数を除いた直近の2019年（令和元年）の数を用いている。

9

## 結核病床を有する医療機関の一日当たり結核入院患者数

出典：ちば医療ナビ



10

# 結核モデル病床における合併症を有する入院患者の受入状況

	2020年	2021年	2022年
施設数	10	10	10
総入院患者数	41	20	25
1病院あたり平均受入患者数	4.1	2.0	2.5
(参考) 病院ごと受入患者最大数 (実績)	19	7	9
(参考) 病院ごと受入患者最小数 (実績)	0	0	0

結核患者収容モデル事業実績報告書 (厚生労働省提出) より

## 入院勧告に係る感染症病床での入院患者の受入状況 (応急含)

	2020年	2021年	2022年
施設数 (うち受入実績あり)	10(7)	10(7)	10(6)
総入院患者数	32	22	18
1病院あたり平均受入患者数	4.6	3.1	3.0

※結核病床・結核モデル病床を有する医療機関を除く

疾病対策課調べ

## ② 対策と課題

# 今後の方針（案）の概要

- ・ 必要な病床数の維持のため、結核病床を持つ医療機関に対し運営費補助事業を実施する。
- ・ 呼吸器疾患に関する研修事業の実施を通じて、若手医師の診療スキルを習熟させ、結核モデル病床を整備する医療機関等に派遣することで、地域の医療機関で結核患者を分散して受け入れられるようにする。
- ・ 必要病床数を踏まえながら、公立病院等における結核モデル病床等の確保を目指す。

	短期的対策	中期的対策	長期的対策
必要な病床数の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>結核病床を持つ医療機関に対する運営費補助（新規）</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>公立病院等における結核モデル病床の確保</b></li> </ul>	
治療にあたる医師等医療従事者の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>呼吸器疾患診療医師研修・派遣モデル事業（新規）</b></li> <li>・ 結核病院内職員の外部研修促進補助事業</li> <li>・ 地域結核研修委託事業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修修了医師を結核モデル病床を保有する医療機関等に派遣</li> </ul>
各種計画との兼ね合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千葉県結核対策プラン</li> <li>・ 千葉県保健医療計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千葉県感染症予防計画</li> </ul>	
<p>千葉県感染症対策審議会結核対策部会や結核病床・結核モデル病床を持つ医療機関等と連携しながら、適時検討を進めていく</p>			

県全体で結核の早期発見及び継続的に治療が可能な体制の構築

## ① 医療機関結核病床運営補助事業（令和5年度）

結核病床を維持・確保するため、時限的に病床確保に係る経費の一部を補助する。

### 事業概要

- 【補助対象】 県内の結核病床（稼働病床）を保有する病院
- 【補助内容】 1床あたり 15,000円／日
- 【補助期間】 単年（今後、内容変更の可能性あり）

- ※ 新型コロナウイルス感染症等の他疾患の受入れに転用した期間は補助対象に含めない
- ※ 短期的対策としての補助であること、基準病床数をもとに必要病床数を検討していくことが前提
- ※ その他、内容は変更となる可能性あり

## ②呼吸器疾患診療医師研修・派遣モデル事業（令和5年度）

地域の医療機関で結核患者を分散して受け入れることができるよう、結核医療に精通した医師を養成、派遣する。

### 事業概要

【委託先】 国際医療福祉大学市川病院

【実施規模】 2名

【実施スキーム】

①国際医療福祉大学市川病院が研修に参加する医師を募集

②国際医療福祉大学市川病院で研修を実施

（研修期間）6か月以内

（研修内容）

呼吸器疾患一般、結核と他の疾患の区別、治療法の実践

③結核診療等に関する支援依頼があった際に、必要に応じ

研修を修了した医師等によるスポット派遣等の支援を実施

※研修受講時、研修を受講する医師の属する医療機関に対し  
代替人員雇用等の費用についての補助事業を実施

【実施期間】 3年

15

## ③結核モデル病床確保の推進（案）

今後必要となる病床数を踏まえながら、公立病院を中心に結核モデル病床の確保を目指す。

### 確保状況

No.	病院名	病床数
1	総合病院国保旭中央病院	4床
2	医療法人社団柏水会初石病院	2床
3	医療法人社団圭春会小張総合病院	2床
4	医療法人鉄蕉会亀田総合病院	3床
5	東京女子医科大学附属八千代医療センター	2床
6	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	1床
7	日本医科大学千葉北総病院	2床
8	医療法人社団誠馨会千葉中央メディカルセンター	2床
9	千葉県立循環器病センター	1床
10	独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター	4床
	計	23床

6

## ➤ 必要病床数について

- ・引き続き、必要な結核病床数を維持する
  - 不採算医療（減少傾向の患者数、低い診療報酬）である
  - 結核を診療できる医師の確保

## ➤ 結核モデル病床の確保について

- ・合併症等を有する患者について、病態に適応する病床として有効であるとともに、医療アクセスの向上に資することから、今後も確保を推進する
  - 確保にあたっては公立病院等の協力が不可欠となる
  - 結核を診療できる医師の確保

## ➤ 結核モデル病床の稼働率の向上について

- ・地域の連携体制の構築が必要